

△ 注意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「本体の組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などだけをしたり、指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 電動ドライバーなどの使用はお止めください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。

使用上の注意

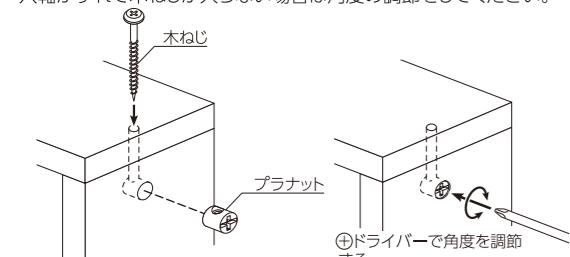
- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかりと組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不充分なまま使用すると非常に危険です。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど火気の側での使用はお止めください。
- 高温多湿の場所での使用はお止めください。
- 直射日光や熱機器などの熱があたる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床では荷重でしづんだり、設置する場所によってはへこみや跡がつくことがあります。そのような場合は、敷物や当て板を敷いて使用してください。
- クッションフロア材（塩化ビニル樹脂）の上で使用する場合、環境（長時間同じ場所での固定・紫外線の多くあたる場所・温度の高い場所など）によっては、色移り（移行）現象によりクッションフロア材の表面が変色する場合があります。
- 壁などとの接触を避け、少し離して（約10cm程度）使用してください。密着していると色移りして変色したり壁材が浮いてはがれたりする場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなどを直接置かないでください。
- AV機器・パソコン類・レンジなどの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に充分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- 上段に重いものをのせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
- 本体にのぼったり、よりかかたり・座ったり・踏み台としての使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。
- 本体を移動する時は、置いてあるものを全ておろしてからしっかりと持って移動してください。
- 本製品に使用している材料は、ホルムアルデヒド放散量の少ないものの使用に努めていますが、においが気になる場合は、部屋の換気をしたり、風通しの良いところに置いてください。
- 使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちに使用をお止めください。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。
- 定期的に各部のゆるみを点検してください。

プラナットの調節方法

木ねじの下穴には木ねじ固定のためのプラナットがあらかじめ入っています。
穴軸がずれて木ねじが入らない場合は角度の調節をしてください。



株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00~17:00 祝日以外の月~金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。

※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアfterserviceにおいて

利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

フリー ラック ビスカーナ 6段 40W/80W

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。
尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

品番	組立てサイズ(cm)			耐荷重(kg) ^{*1}
	幅	奥行	高さ	
BC4017-6	(約)40		(約)40	(約)169
BC8017-6	(約)80			(約)20

*1 耐荷重の値は、均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。

内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。(※横バー、棚板、背板はBC4017-6の図です。BC8017-6は図とは長さが異なります。)

部品名	ねじA	ねじB	ねじC
部品図			
数量	34	2	8

部品名	アジヤスター(D)	⊕ドライバー(E)	ジョイント(F)
部品図			
数量	4	1	4

部品名	脚(上)	脚(下)	横バー
部品図			
数量	2	2	1

部品名	棚板(大)①③	棚板(大)②	棚板(中)
部品図			
数量	各1	1	2

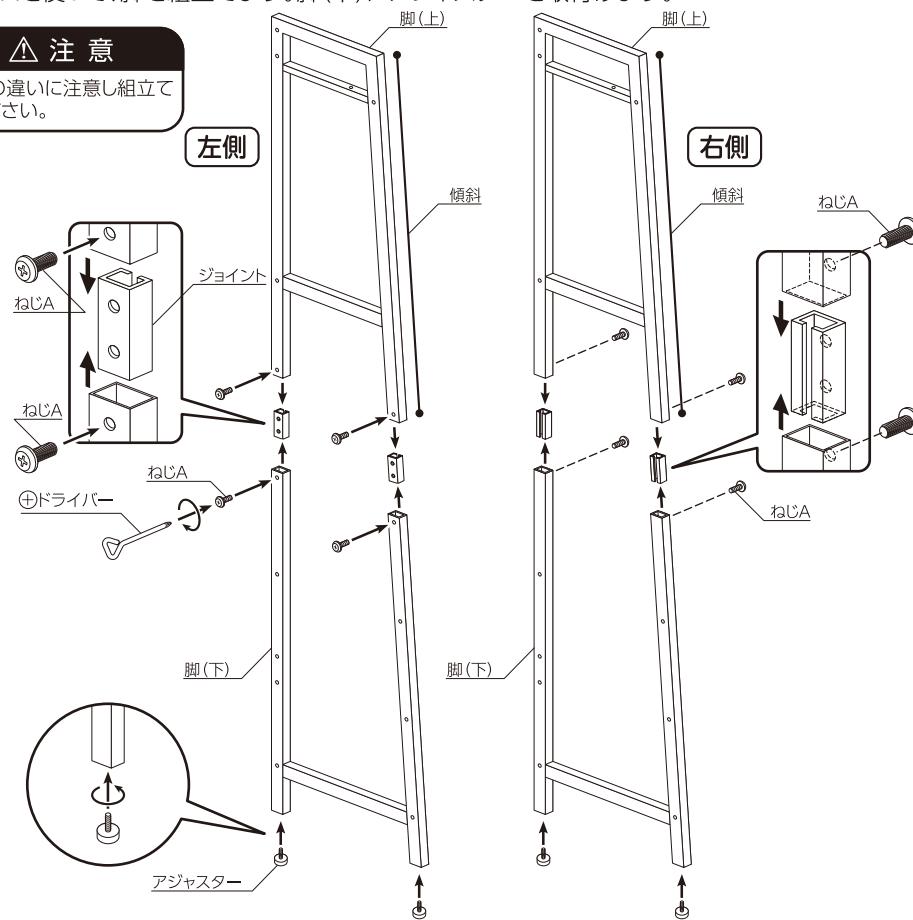
部品名	棚板(小)	背板
部品図		
数量	1	2

■ 本体の組立て方(※図はBC4017-HRで表示しています。BC8017-HRも同じ手順で組立てます)

1 脚の組立て

ねじAを使って、脚を組立てます。脚(下)にアジャスターを取り付けます。

△ 注意
左右の違いに注意し組立ててください。

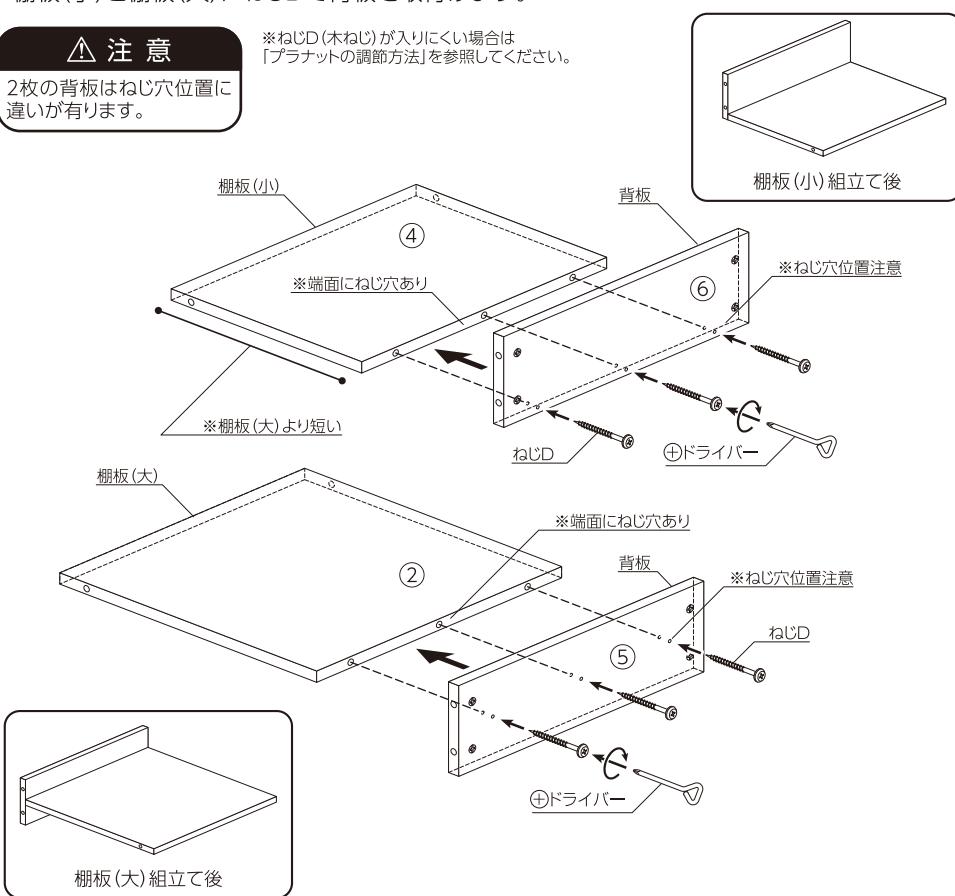


2 棚板の組立て

棚板(小)と棚板(大)にねじDで背板を取付けます。

△ 注意
2枚の背板はねじ穴位置に違いが有ります。

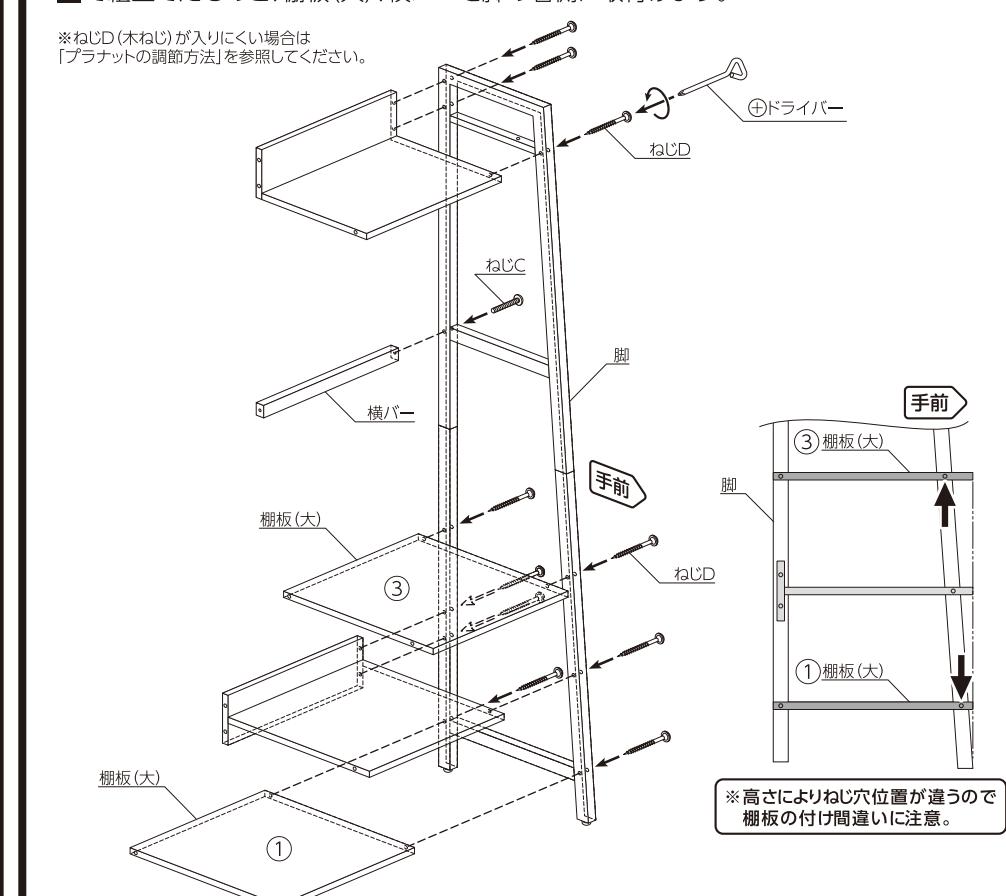
※ねじD(木ねじ)が入りにくい場合は「プラナットの調節方法」を参照してください。



3 棚板・横バーの取付け

2で組立てたものと、棚板(大)、横バーを脚の右側に取付けます。

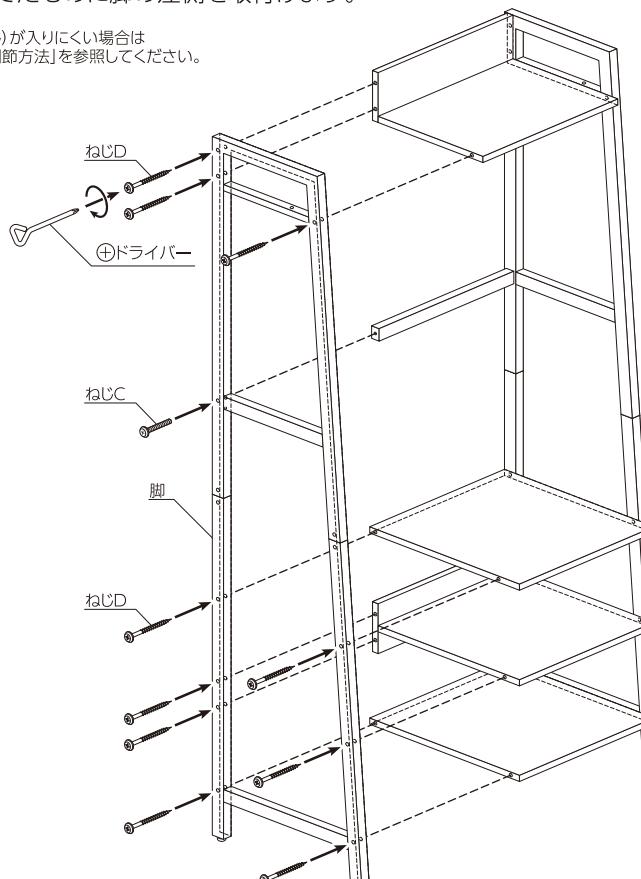
※ねじD(木ねじ)が入りにくい場合は「プラナットの調節方法」を参照してください。



4 脚の取付け

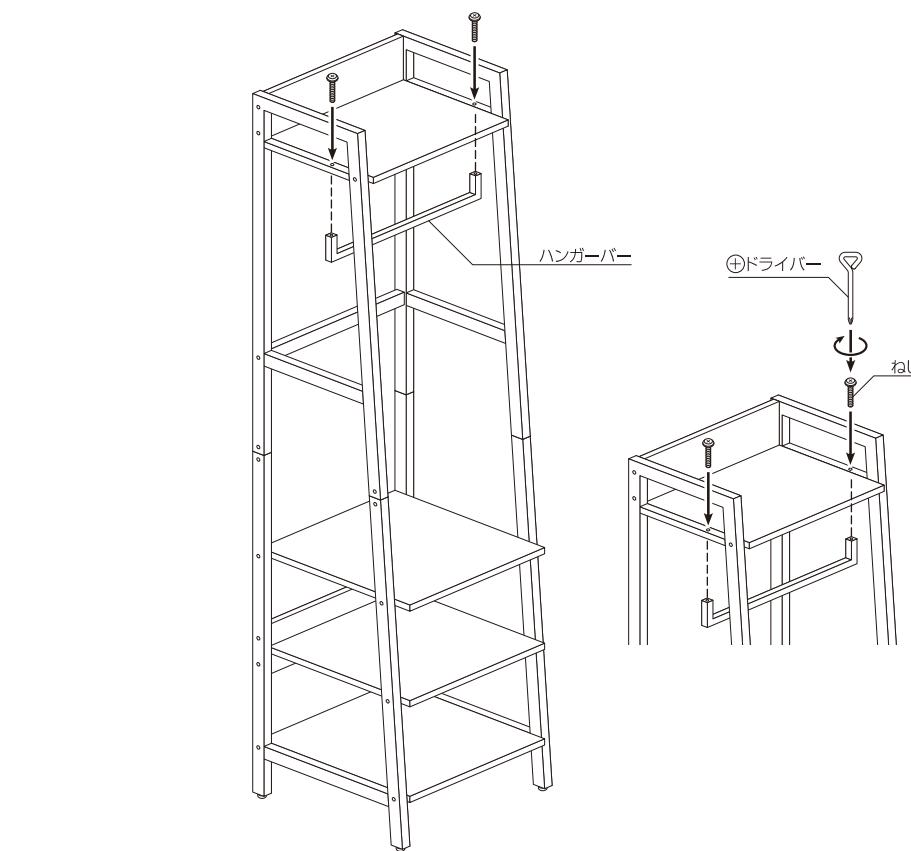
3で組立てたものに脚の左側を取付けます。

※ねじD(木ねじ)が入りにくい場合は「プラナットの調節方法」を参照してください。



5 ハンガーバーの取付け

ハンガーバーを取付けます。

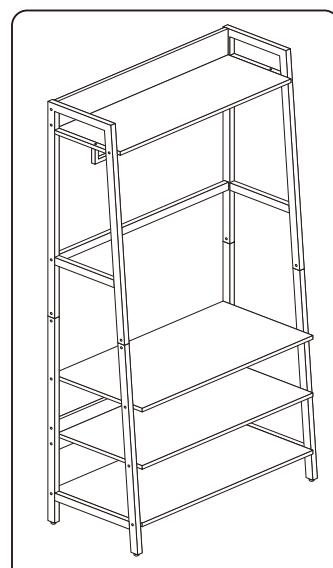
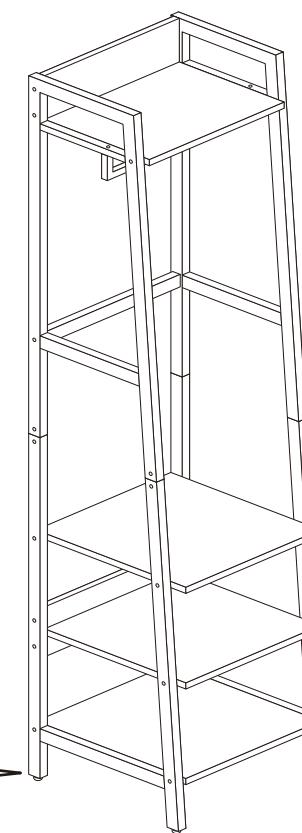
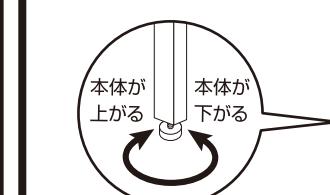


6 完成

しっかりと組立てられているか確認して完成です。

△ 注意
定期的にゆるみがないかご確認ください。

△ 注意
ガタつきがある場合は、アジャスターを回してガタつきがないように調整してください。



※BC8017-HR